

聖大齋ノ第五主日

奉事式ハ他ノ主日ト同ジ其内二月課經ノ遇フ所ノ聖人ノ奉事ヲ歌フ。又此ノ主日ニ克肖ナル吾ガ母エキペトノマリヤノ奉事ヲ歌フ例アリ。

「スボタ」ノ晚課ニ首誦聖詠及ビ常例ノ聖詠誦讀ノ後ニ主ヨ、爾ニ籲ブ「三十句ヲ立テテ讚頌ヲ歌フ、八調經ノ復活ノ三、アナトリイノ三、及ビ克肖女ノ三ヲ四ト爲シテ歌フ第六調。

讚美タル者ヨ、爾ガ先ニ犯シシ不潔ナル行ノ汚穢ハ爾ニ聖ニセラレシ者ヲ見ルコトヲ禁ジタリ。然レドモ爾ノ情感ト神ニ照サレタル良心トハ爾ガ最善ナル事ニ轉ズルヲ致セリ。蓋爾ハ祝福セラレシ神女ノ聖像ヲ見テ己ノ前ノ悉クノ罪ヲ痛悔シテ毅然トシテ尊キ木ニ伏拜セリ。

常ニ記憶セラルル母ヨ、爾ハ欣バシク聖ナル所ニ伏拜シテ彼處ヨリ諸德ノ救ヲ爲ス途ノ備ヲ受ケテ勇マシク善キ旅ニ進ミ、イオルダンノ流ヲ涉リテ、熱心ニ前驅ノ居處ニ入り度生ヲ以テ諸慾ノ烈シキヲ制シ勇敢ニシテ肉體ノ膨脹ヲ瘦セシメタリ。

福タル者ヨ、爾ハ野ニ入りテ靈ヨリ爾ノ諸慾ノ相ヲ去リテ靈ノ内ニ神ノ肖

ヲ爲ス諸徳ノ美シキ像ヲ描キ、至リテ光明ナル者ト爲リテ、輒ク水ヲ涉リ、神
ニ祈禱スル時地ヨリ離ルルニ至レリ。至榮ナルマリヤヨ、今毅然トシテハリ
ストスノ前ニ立チテ、我等ノ靈ノ爲ニ祈リ給へ。

光榮第四調、ハリストスヨ、爾ノ十字架ノ力ハ奇跡ヲ顯シテ、先ニ淫婦タリシ
者ガ齋ノ功ヲ修ムルヲ致セリ、是ニ由リテ彼ハ柔弱ヲ去リテ、勇マシク惡魔
ニ敵セリ。故ニ勝利ノ尊貴ヲ蒙リテ、我等ノ靈ノ爲ニ祈ル。

今モ、本調ノ第一ノ生神女讚詞。

挿句ニ八調經ノ讚頌

光榮克肖女ノ第二調、克肖ナル者ヨ、爾ハ節制ノ劍ヲ以テ靈ノ誘惑ト體ノ諸
慾トヲ斬リ、緘黙ノ風習ヲ以テ思念ノ愆尤ヲ制シ、爾ノ涙ノ流ヲ以テ野ヲ霑
シテ、我等ノ爲ニ痛悔ノ實ヲ生ゼリ。故ニ我等爾ノ記憶ヲ祭ル。

今モ、同調ノ生神女讚詞、「嗚呼新ナル奇跡、古ノ悉クノ奇跡ニ勝ル者ヤ」。

復活ノ讚詞

又克肖女ノ第八調、母ヨ、爾ノ内ニ神ノ像ニ由ル者ハ確ニ救ハレタリ。蓋爾ハ
十字架ヲ執リテハリストスニ從ヒ、過ギ易キ體ヲ輕ジ、不死ノ者タル靈ノ爲
ニ慮ルコトヲ行ヲ以テ教ヘタリ。故ニ克肖ナルマリヤヨ、爾ノ禪ハ諸天使ト

偕トモニ喜ヨロコび給タマフ。

生神女讚詞、「我等ノ爲ニ童貞女ヨリ生レ」。

大ト「主ハ神ナリ」ニモ右ノ讚詞トモバ及ビ生神女讚詞。

其他ノ式ハ常例ノ如シ。



第五主日ノ早課

常例ノ次第ノ後ニ三規程カノレ、卽復活ノ、生神女ノト共ニ、六句ニ三歌經トリオノ左ノ四句ニ、及ビ克肖女ノ四句ニ。

富カノメル者及ビラザリノ規程カノレ。第八調。

第一歌頌

イルモス、「イズライリハ乾ケル地ノ如ク水ヲ過リ」。

我ワレハ日ヒ日ビニ奢オウリ樂タシム富トメル者モノト偕トモニ逸樂イツラクノ富トミニ委ユダ子シラレタリ。故ユエニ爾ナンデニ祈イノル、救サ世セ主シュヨ、我ワレヲラザリノ如ゴトク火ヒヨリ救スクヒ給タマヘ。

救世主ヨ、我ハ彼ノ細布ト、黄金ト、金色ノ袍トヲ以テ己ヲ覆ヒタル者ノ如ク
逸樂ヲ衣タリ求ム、我ヲ彼ノ如ク火ニ遣ス勿レ。

昔富メル者ハ富ト逸樂トヲ以テ過ギ易キ生命ニ於テ樂シメリ、故ニ苦ニ定
メラレ、貧シキラザリハ潤サレタリ。

生神女讚詞、聘女ナラヌ母ヨ、諸天使ト人人ノ會ハ絶エズ爾ヲ讚メ揚グ、蓋爾
ハ彼等ノ造成主ヲ赤子トシテ爾ノ手ニ抱キ給ヘリ。

又克肖女ノ規程、四句ニ第六調。

イルモス、「普逐ヒツメシ窘迫者ヲ海ノ波ニテ匿シシ主ヲ」。

近ヅキ難キ光タルハリストスノ前ニ立ツ克肖ナル者ヨ、我愛ヲ以テ爾ノ光
明ニシテ神聖ナル記憶ヲ祭ル者ニ光ヲ降シテ、我ヲ度生ノ悉クノ誘惑ヨリ
脱レシメ給ヘ。

身ニテエギペト人ニ適キシ像リ難キ永久ナル主、一切ヲ其存在ノ前ニ知ル
者ハ爾ヲエギペトヨリ至リテ光明ナル星ト顯シ給フ。

讚美タル尊キ克肖者ヨ、爾ハ神聖ナル戒ヲ知ラズシテ、神ノ聖ナル像ヲ汚セ
リ、然レドモ爾ノ聖ナル行ヲ以テ神成セラレテ、神ノ攝理ニ由リテ復之ヲ潔
メ給ヘリ。

生神女讚詞、嗚呼、我が神ヨ、爾ノ慈憐ハ大ナル哉、爾ノ寛容ハ言ヒ難キ哉、若何
 ゴ先ニ淫婦タリシ者ヲ、爾ノ母ノ祈禱ニ由リテ、潔淨無玷ナル者トシテ天使
 等ニ肖タル者ト爲シタル。

第三歌頌

イルモス、「主ヨ、爾ハ爾ニ趨リ附ク者ノ固」。

ハリストスヨ、ラザリヲ焔ヨリ救ヒシ如ク、我爾ノ不當ナル僕ヲモ「ゲエンナ」
 ノ火ヨリ脱レシメ給ヘ。

主ヨ、我ハ諸慾ト逸樂トニ富メル者ニシテ、諸徳ノ乏シキヲ以テハ貧シキラ
 ザリナリ、然レドモ我ヲ救ヒ給ヘ。

富メル者ハ逸樂ト諸罪トヲ以テ紫袍ト細布トヲ衣タリ、故ニ火ニ付サル。』

生神女讚詞、純潔ナル者ヨ、爾ノ祈禱ヲ以テ我ニ援助ヲ賜ヒテ、甚シキ誘惑ノ
 攻撃ヲ防ギ給ヘ。

又、イルモス、「造物ハ爾、全地ヲ寄スル所ナクシテ」。

最尊キ者ヨ、先ニ神性ノ力ヲ以テ地獄ノ門ヲ壊チシ主、親ラ生命ノ門タル者
 ハ、爾不當ノ行ニ由リテ滅亡ノ門ニ近ヅキシ者ノ爲ニ痛悔ノ門ヲ啓キ給フ。』
 恒忍ニシテ慈憐ナル主ヨ、爾ハ先ニ罪ノ器タリシ者ヲ、神聖ナル十字架ノ器

ニ伏拜スルニ由リテ、惡鬼ノ悉クノ器ト凡ノ惡謀トニ勝ツ者ト爲シ給ヘリ。』
衆人ニ生命ヲ賜フ主、先ニ衆人ノ爲ニ贖トシテ己ノ血ヲ流シシ者ハ、爾至リ
テ惡シキ行ノ甚シキ癩病ヲ病メル者ヲ涙ノ洗ヲ以テ潔キ者ト爲シ給フ。』
生神女讚詞、童貞女ヨ、爾ニ於テ行ハレシ事ハ凡ノ言ニ超ユ、蓋父ノ言一言ヲ
以テ凡ソ罪ヲ犯ス者ニ赦罪ヲ賜フ主ハ神ニ合フガ如ク爾ノ内ニ入リ給ヘ
リ。

坐誦讚詞第八調。

至尊至福ナル者ヨ、爾ハ齋ノ勤行ヲ以テ肉慾ノ悉クノ動搖ヲ制シテ、爾ノ靈
ノ勇敢ナル決心ヲ顯セリ、蓋主ノ十字架ヲ見ント欲シテ、己ヲ世ノ爲ニ釘セ
リ、此ニ由リテ熱心ニ天使ノ如キ度生ノ望ヲ遂ゲ給ヘリ、愛ヲ以テ爾ノ聖ナ
ル記憶ヲ尊ム者ニ諸罪ノ赦ヲ賜ハンコトヲハリストス神ニ祈リ給ヘ。
光榮今モ、生神女讚詞、我等ハ天ノ門及ビ約匱、至聖ナル山輝ク雲、焚カレヌ棘、
靈智ノ樂園、エワノ喚起、全世界ノ大ナル寶タル童貞女ヲ歌ハン、蓋彼ノ内ニ
世界ノ爲ニ救ト古ノ諸罪ノ赦免トハ行ハレタリ、故ニ我等彼ニ呼ブ、敬虔ニ
シテ爾ノ至聖ナル産ニ伏拜スル者ニ諸罪ノ赦ヲ賜ハンコトヲ爾ノ子及ビ
神ニ祈リ給ヘ。

第四歌頌

イルモス、「主ヨ、我爾ガ攝理ノ祕密ヲ聆キ」。

富メル者ハ食ヲ樂シミ、衣服ヲ喜ベルニ、ラザリハ其食卓ノ屑ヲ以テ腹ヲ果
タサント欲セリ。

犬ハ舌ヲ以テ貧シキラザリノ腫物ヲ舐リテ、富メル者ヨリ多ク貧者ヲ慙ム
者ト爲レリ。

救世主ヨ、昔ラザリハ富メル者ノ門ノ前ニ臥シテ、貧窮ノ厄ニ苦シメリ、故ニ
今榮セラル。

生神女讃詞 至淨ナル者ヨ、爾ガ生ミシ主ニ爾ヲ歌フ者ガ凶惡者ノ奴隸ヨリ
救ハレシコトヲ祈リ給ヘ、爾ハ獨我等ノ轉達者ナレバナリ。

又、イルモス、「アウワクムハ爾ガ十字架ニ於ケル神聖ナル謙虛」。

人ヲ愛スル主ヨ、爾ハ人ノ性ノ造成者、仁慈ノ泉、慈憐ノ富トシテ、爾ニ趨リ附
主シ者ヲ憐ミテ、之ヲ嚙マントスル猛獸ヨリ出シ給ヘリ。

奇トスベキマリヤヨ、爾ハ十字架ヲ見シコトヲ熱望シテ、十字架ノ光照ニ照
サレ、十字架ヲ以テ爾ニ語リシ主ノ神聖ナル指麾ニ因リテ世ノ爲ニ釘セラ
レタリ。

克肖者ヨ、爾ハ先ニ衆クノ者ノ爲ニ惡業ノ緣由、罪過ノ誘惑ト爲リシニ、日ノ如ク輝キテ、凡ソ罪ヲ行フ者ノ爲ニ悔改ノ嚮導者ト現レタリ。

生神女讚詞、萬有ノ王ノ靈智ノ天タル潔キ者ヨ、爾ハ天ノ者ノ智慧ニモ超エタリ、蓋天性ノ法ニ由ラズシテ、萬有ノ立法者及ビ造成者ヲ生ミ給ヘリ。

第五歌頌

イルモス、「隠レザル光ヨ、何ゾ我ヲ爾ノ顔ヨリ退ケシ」

富メル者ハラザリガアウラアムノ懷ニ在リテ、光ト光榮トノ中ニ樂シメルヲ見ル時呼ベリ、父アウラアムヨ、我火ニ定メラレテ、舌ノ甚シク燒カルル者ヲ憐ミ給ヘ。

アウラアムハ富メル者ニ謂ヘリ、爾ハ在世ノ時ニ富ヲ以テ樂シメリ、故ニ此ニ火ノ中ニアリテ永遠ニ苦シミ、貧シキラザリハ終ナキ樂ヲ以テ喜ブ。人ヲ愛スル主ヨ、我ハ度生ノ迷ニ富ム者ト爲リテ、富メル者ノ如ク生命ヲ逸樂ノ中ニ費セリ、然レドモ爾ノ慈憐ニ祈リテ、ラザリノ救ハレシ如ク、我が火ヨリ救ハレンコトヲ求ム。

生神女讚詞、純潔ナル者ヨ、祈ル母ノ勇敢ヲ子ノ前ニ獲テ、我等同族ノ者ノ爲ニ絶エズ慮リ給ヘ、蓋我等ハリスアニンハ獨爾ヲ主宰ノ前ニ嘉ク納レラ

ルベキ轉達トシテ進ム。

又、イルモス、「ハリストスヨ、イサイヤハ我等ノ爲ニ仁慈ニ因リテ」。

昔至榮ナルモイセイハシナイ山ニ於テ祕密ニシテ神ノ背ヲ見ル光榮ヲ獲

テ、驚クベキ奧義ヲ記セリ。今マリヤハ「マンナ」ヲ受クル壺ニ形レル者ノ至淨

ナル聖像ノ前ニ熱心ニ俯伏シテ、天使ノ如キ生ヲ送ル。

ハリストスヨ、爾ノ殿ヲ汚シシ者ハ、聖詠ニ言ヘル如ク、爾ガ居ル所ノ室ト爾

ガ光榮ノ住所ノ處トヲ見ンコトヲ熱望セリ。祈ル、爾ノ殿ト爲リシ婚姻ニ與

カラザル者ノ祈禱ニ由リテ、我ヲ全能ナル聖神ノ殿ト爲シ給ヘ。

肉體ノ釣ニテ衆クノ者ノ目ヲ捕ヘ、暫時ノ逸樂ニ由リテ彼等ヲ惡魔ノ食ト

爲シシ者ハ、尊キ十字架ノ神聖ナル恩寵ニ由リテ眞ニ捕ラハレテ、ハリスト

スノ至リテ甘味ナル食ト爲レリ。

生神女讚詞、純潔ナル者ヨ、預言者ノ會ハ爾ニ於ケル祕密ニ教ヘラレテ、神ニ

感ゼラルル奧義ノ言ヲ以テ多方ニ爾ヲ預言セリ。此ノマリヤハ「今」マンナヲ

受クル壺ニ形レル爾ノ至淨ナル聖像ニ伏拜シテ、罪ナル者ノ爲ニ神ノ前ニ

轉達者ト爲レリ。

第六歌頌

イルモス、救世主ヨ、我ヲ淨メ給ヘ。

富メル者ハ逸樂ノ度生ヲ以テ己ヲ火焰ノ爲ニ定メ、貧シキラザリハ此ノ生命ノ中ニ貧窮ヲ擇ビテ、終ナキ喜ヲ獲タリ。

ラザリハアウラムノ懷ニ在リテ永遠ノ生命ヲ得テ樂シム、富メル者ハ靈ト體トヲ火ノ爲ニ定メラレテ苦シム。

富メル者ハラザリノ爲ニ火ニ定メラレタリ。人ヲ愛スル主ヨ、祈ル、我不當ノ者ヲ定罪セズシテ、ラザリノ如ク爾ノ光ヲ獲シメ給ヘ。

生神女讚詞、潔キ神ノ母ヨ、願ハクハ我等ハ爾ノ祈禱ニ由リテ多クノ罪ヨリ救ハレテ、爾ヨリ言ヒ難ク身ヲ取リシ神ノ子ノ神聖ナル光照ヲ受ケン。

又、イルモス、今ヲ限ノ罪ノ淵ハ我ヲ圍メリ。

克肖ナルマリヤヨ、天使ノ軍ハ爾ノ内ニ彼等ト同ジキ度生ヲ見テ喜ビテ、光榮ヲ主ニ歸ス。

暗黒ナル惡鬼ノ群ハ爾ノ忍耐ノ力ニ驚ク、爾ハ婦女ニシテ裸體且獨身タルニ、奇妙ニ彼等ニ勝チタレバナリ。

至リテ讚美タルマリヤヨ、爾ハ日ノ如ク輝キテ、諸ノ奇跡ヲ以テ野ヲ照セリ。求ム、我ヲモ光ヲ以テ輝カシ給ヘ。

生神女讚詞、童貞女ヨ、諸天使ハ爾ノ産ノ光榮ニ照サレテ、我等衆ノ爲ニ地ニ平安、人人ニ恵ノ臨ミシヲ歌ヘリ。

小讚詞、第三調。

先ニ淫行ニ耽リタル者ハ今ハ痛悔ニ由リテハリストスノ聘女ト現レ、天使ノ度生ニ效ヒテ、十字架ノ武器ヲ以テ惡鬼ヲ滅ス。故ニ至榮ナルマリヤヨ、爾ハ天ノ國ノ聘女ト現レタリ。

同讚詞

我等歌ヲ以テハリストスノ羊タル常ニ記憶セラルベキマリヤヲ歌ハン。彼ハエギペト人ノ中ヨリ出デタレドモ、彼等ノ迷ヲ盡ク捨テ、己ヲ尊キ禮物トシテ教會ニ獻ジ、節制ト祈禱トヲ以テ人性ノ度ニ過ギテ勤勞セリ。故ニ至尊ナルマリヤヨ、爾ハ度生ト行トノ爲ニハリストスニ擧ゲラレテ、天ノ國ノ聘女ト現レタリ。

第七歌頌

イルモス、昔ワロニ於テイウデヤヨリ來リシ少者ハ。昔イオフガ塵芥ト糞土ニ臥シタル如ク、斯クラザリハ富メル者ノ門ノ前ニ坐シテ呼ベリ、先祖ノ神ヨ、爾ハ崇メ讚メラル。

昔^{ムカシ}ラザリハ無^ム慈^ジ悲^ヒナル富^トメル者^{モノ}ノ門^{モン}ノ前^{マヘ}ニ臥^フシテ、其^{ソノ}食^{シヨク}卓^{タク}ノ屑^{ケツ}ヲ望^{ノゾ}ミタレ
ドモ、一^{ヒト}人^{トリ}モ彼^{カレ}ニ與^{アタ}ヘザリキ、彼^{カレ}ハ之^{コレ}ニ代^カヘテアウラアムノ懷^{フコロ}ヲ得^エタリ。
我^ワガハリストスヨ、祈^イル、我^レニ無^ム慈^ジ悲^ヒナル富^トメル者^{モノ}ノ分^{ブン}ヲ逃^{ノゲ}レシメテ、我^レヲ貧^{マダ}
シキラザリニ合^{アハ}セテ、感^{カン}謝^{シャ}ノ心^{ココロ}ヲ抱^{イダ}キテ爾^{ナンデ}ニ呼^ヨバシメ給^{タマ}ヘ、吾^ワガ先祖^{センゾ}ノ神^{カミ}ヨ、
爾^{ナンデ}ハ崇^{アガ}メ讃^ホメラル。

生^{ナマ}神^{カミ}女^メ讃^ホ詞^ジ、爾^{ナンデ}ハ童^{ドウ}貞^{テイ}女^{ヂヨ}ノ腹^{ハラ}ヨリ身^ミヲ取^トリテ、我^{ワレ}等^ラノ救^{スクヒ}ノ爲^{タメ}ニ現^{アラハ}レ給^{タマ}ヘリ。故^{ユエ}
ニ我^{ワレ}等^ラ爾^{ナンデ}ノ母^{ハハ}ヲ生^{シヤウ}神^{シン}女^{ヂヨ}ト知^シリテ、感^{カン}謝^{シャ}ノ心^{ココロ}ヲ抱^{イダ}キテ呼^ヨブ、吾^ワガ先祖^{センゾ}ノ神^{カミ}ヨ、爾^{ナンデ}
ハ崇^{アガ}メ讃^ホメラル。

又^{マタ}、イルモス、「少^コ者^{モノ}ハワヲロンニ於^オテ爐^ロノ燄^{エン}ヲ懼^{オソ}レザリキ」。

諸^{ショ}神^{シン}父^フノ中^{ナカ}ニ至^シ大^{ダイ}ナル睿^{エイ}智^チ者^{シヤ}ゾシマハ野^ノヲ巡^{メグ}リ、克^{コク}肖^{セウ}女^{ヂヨ}ヲ見^ミルヲ得^エテ呼^ヨブ、
吾^ワガ先祖^{センゾ}ノ神^{カミ}ヨ、爾^{ナンデ}ハ崇^{アガ}メ讃^ホメラル。

父^チヨ、何^{ナニ}ゾ一^{イツ}モ德^{トク}行^{カウ}ナキ不^フ當^{タウ}ナル婦^{フツメ}ヲ見^ミン爲^{タメ}ニ來^{キタ}リタルト、克^{コク}肖^{セウ}女^{ヂヨ}ハ翁^{オキナ}ニ問^ト
ヒ、且^{カッ}呼^ヨブ、吾^ワガ先祖^{センゾ}ノ神^{カミ}ヨ、爾^{ナンデ}ハ崇^{アガ}メ讃^ホメラル。

福^{フク}タル者^{モノ}ヨ、爾^{ナンデ}ハ己^{オレ}ノ諸^{ショ}慾^{ヨク}ノ動^{ウゴ}搖^キヲ殺^{コロ}シテ、今^{イマ}無^ム慾^{ヨク}ノ港^{ミナト}ニ進^スミテ呼^ヨブ、主^{シユ}吾^ワガ
先祖^{センゾ}ノ神^{カミ}ヨ、爾^{ナンデ}ハ崇^{アガ}メ讃^ホメラル。

生^{ナマ}神^{カミ}女^メ讃^ホ詞^ジ、至^シ淨^{ジヤウ}ナル者^{モノ}ヨ、爾^{ナンデ}ハ言^イヒ難^{ガタ}ク孕^{ハラ}ミ、童^{ドウ}貞^{テイ}女^{ヂヨ}ニ止^{トマ}マリテ、世^セ界^{カイ}ノ爲^{タメ}ニ

救ナルハリストス吾ガ神ヲ生ミ給ヘリ。故ニ我等衆信者ハ歌ヲ以テ爾ヲ讚
メ揚グ。

第八歌頌

イルモス、ハルデヤノ窘迫者ハ怒ニ堪ヘズシテ。

昔不當ナル富メル者ハ紫袍ト、細布ト、金色ノ衣トヲ衣テ樂シメリ。貧シキラ
ザリハ其門ニ苦シミ臥シテ、食卓ヨリ遺ツル屑ヲ以テ腹ヲ果タサント欲シ
タレドモ、一人モ彼ニ與ヘザリキ。故ニ彼ハ光榮ノ中ニハリストスト共ニ王
タリ。

體ニ腐ル瘡ヲ病メルラザリハ富メル者ノ門ニ臥シテ、食卓ノ屑ヲ食ハント
欲シタレドモ、一人モ彼ニ與ヘザリキ、唯犬ハ憐ミテ舌ヲ以テ其膿ト腫物ト
ヲ舐レリ。故ニ彼ハ樂園ニ於テ樂ヲ得タリ。

大仁慈ナル主ヨ、昔富メル者ガ日日ニ紫ノ衣ヲ衣テ逸樂ニ耽リタル如ク、我
モ此ノ生命ノ逸樂ト迷謬トニ陷ルヲ以テ己ヲ罪ス。故ニ爾ニ祈ル、ハリスト
スヨ、永遠ノ火ヨリ我ヲ萬世ニ脱レシメ給ヘ。

三者讚詞、三光ノ神性、獨一ノ輝ケル光、惟一ナル三位ノ性ノ無原ナル父、父ト
一性ナル言、及ビ共ニ王タル一性ノ神ヲ、少者ヨ、崇メ讚メヨ、司祭ヨ、讚メ歌ヘ、

民ヨ、萬世ニ尊ミ崇メヨ。

又、イルモス、「天ヨ、畏レテ戰ケ、地ノ基ハ動クベシ」。

心腹ノ深キヲ試ミ、我等ガ存在ノ前ニ一切我等ノ事ヲ識ル救世主ヨ、爾ニ趨リ附キシ者ヲ爾ハ罪惡ノ度生ヨリ出シ給ヘリ。故ニ彼ハ絶エズ爾ノ仁愛ニ呼ブ、司祭ヨ、讚メ歌ヘ、民ヨ、萬世ニ尊ミ崇メヨ。

嗚呼、爾ノ尊キ變易、奇妙ナル遷善ヤ、嗚呼、神聖ナル愛、肉體ノ逸樂ヲ惡ミシ者ヤ、嗚呼、燃ユル神妙ナル信ヤ、至リテ讚美タルマリヤヨ、我等忠信ニ爾ヲ讚メテ、世世ニ尊ミ崇ム。

尊貴ナルマリヤヨ、爾ハ苦難ノ報、勤勞ノ褒賞ヲ獲タリ。爾ハ此ノ勞苦ヲ以テ殺害ノ敵ヲ斃シ、今諸天使ト偕ニ默スナクハリストスニ歌ヲ奉リテ、世世ニ彼ヲ崇メ讚ム。

生神女讚詞、潔キ者ヨ、萬世ノ主宰ハ、仁慈ニ由リテ、爾ノ腹ノ中ニ二性ヲ易ヘズシテ、我ヲ全ク新ニシ給ヘリ。此ニ由リテ我等ハ爾ヲ我が救ノ緣由トシテ、歌ヲ以テ萬世ニ讚メ揚グ。

第九歌頌

イルモス、「爾至上ノ神ノ母、婚姻ニ與カラザル童貞女」。

ハリストスヨ、祈ル、本性ノ神トシテ、我ヲ貧シキラザリト爲シ、我が逸樂ノ慾ヲ斷チテ、我ヲ德ニ富ム者ト顯シ給へ、我が熱信ニ歌ヲ以テ爾ヲ崇メ讃メン爲ナリ。

人ヲ愛スル主ヨ、我惡ニ富ミ、心ニ無慈悲ナル、信ノ貧シキ者ハ爾ノ戒ノ門ノ前ニ仆レテ臥ス。祈ル、仁慈愛憐ノ主トシテ、昔ノ四日目ノ死者タル爾ノ友ラザリノ如ク我ヲ起シ給へ。

我等衆信者ハ主宰ノ譬ヲ學ベリ、故ニ皆富メル者ノ無慈悲ヲ惡マン、苦ヲ免レテ、常ニアウラムノ懷ニ在リテ樂シマン爲ナリ。

生神女讃詞、我等ハ爾見エザル神、萬物ニ歌ハレ、爾ニ由リテ常ニ我等ニ救ヲ賜フ主ヲ手ニ抱キシ者ヲ熱信ニ崇メ讃ム。

又、イルモス、「母ヨ、我爾ガ種ナクシテ孕ミシ子ノ」。

潔キ母、修齋者ノ尊榮、克肖者ノ譽ヨ、爾ハハリストスノ權能ノ力ニ堅メラレテ、輒ク野ノ勞苦ヲ忍ビタリ、蓋神聖ナル涙ノ流ヲ以テ遇フ所ノ不潔ノ念ヲ抹シ、給ヘリ。

尊キマリヤ、節制者ノ飾、克肖者ノ固ヨ、獨光ナルハリストスヲ生ミシ潔キ童貞女ハ至リテ輝ケル光線ヲ以テ爾ヲ照シテ、爾ヲ諸敵ノ爲ニ畏ルベキ者ト

爲シ、衆ノ爲ニ光明ナル者ト顯シ給フ。

爾ハ睿智ニシテ一切地上ノ事ヲ棄テテ、聖神ノ尊キ居處ト顯レタリ。熱信ニ

爾ノ神聖ナル記憶ヲ行フ者ガ世俗ノ苦難ヨリ救ハレンコトヲ惟一ノ贖罪

主ハリストスニ祈リ給ヘ。

生神女讚詞、潔キ童貞女、萬有ノ造成主ノ神靈ノ天ナル者ヨ、爾ハ性ニ超エテ

性ノ法ニ由ラズシテ、地上ニ新ナル嬰兒、立法者ニシテ日ノ老イタル者ヲ生

ミ給ヘリ。故ニ我等信ト愛トヲ以テ爾ヲ讚揚ス。

光耀歌ハ復活ノ次ニ克肖女ノ。

至リテ克肖ナルマリヤヨ、我等ハ爾ヲ痛悔ノ規範トシテ有ツ齋ノ時ニ我等

ニ之ヲ賜ハラシコトヲハリストスニ祈リ給ヘ、我等ガ信ト愛トヲ抱キテ歌

ヲ以テ爾ヲ讚メ揚ゲン爲ナリ。

生神女讚詞、諸天使ノ樂憂フル者ノ喜ハリスヲアニン等ノ轉達者タル童貞

女、主ノ母ヨ、我等ヲ守リテ、永遠ノ苦ヨリ救ヒ給ヘ。

「凡ソ呼吸アル者」ニ復活ノ讚頌、八調經ノ四、及ビアナトリイノ四。

次ギテ句ヲ誦ス「主我が神ヨ、起キテ、爾ノ手ヲ舉ゲヨ」。

自調ヲ歌フ、第一調。

神ノ國ハ飲食ニ在ラズ、乃義ト、節制ト、聖潔トニ在ルナリ。故ニ富メル者ハ其中ニ入ルベキニアラズ、即己ノ財ヲ貧シキ者ノ手ニ納ムル者ハ入ラン。預言者ダワドモ之ヲ教ヘテ言フ、義人ハ毎日憐ヲ施シ、主ヲ以テ慰ト爲シ、光ノ中ヲ行キテ蹟カザラン。此等皆我等ノ教訓ノ爲ニ録サレタリ、我等ガ齋シテ善事ヲ行ハン爲ナリ、然ラバ主ハ地上ノ物ニ代ヘテ我等ニ天上ノ物ヲ賜ハン。

光榮同上。今モ、「生神童貞女ヨ、爾ハ至リテ讚美タル者ナリ」天詠頌并ニ發放詞。

光榮今モ、福音ノ讚頌及ビ第一時課。

聖體禮儀ニ本調ノ眞福詞。使徒ノ提綱ハ本調ニ据ル。使徒ハエウレイ書三百二十一端ノ半ヨリ。又克肖女ノガラテヤ書二百八端「アリルイヤ」ハ本調ニ据ル。福音經ハマルコ四十七端。又克肖女ノルカ三十三端。領聖詞「天ヨリ主ヲ讚メ、揚ゲヨ」。



第五主日ノ晩課

「主ヨ、爾ニ籲ブ」二十句ヲ立テテ讚頌ヲ歌フ、八調經ノ傷感ノ、當調ノ四、及ビ三歌經ノ三。

第一調

富メルハリストスヨ、爾ハ貧シクナリテ、人々ヲ不死ト光照トニ富マシ給ヘリ。求ム、我度生ノ逸樂ニ由リテ貧シクナリタル者ヲ諸徳ニ富マシ、貧シキラザリニ合セテ、富メル者ノ苦ト我ノ前ニ在ル「ゲエンナ」トヲ免レシメ給ヘ。』主ヨ、我甚シク惡ニ富ミ、逸樂ヲ愛シテ、生命ノ中ナル慰ヲ樂シミテ「ゲエンナ」ノ火ニ定メラレシ者ト爲レリ。主宰ヨ、我靈ニテ飢エ、ラザリノ如ク棄テラレテ、神聖ナル行ノ門ノ前ニ仆サレタル者ヲ憐ミ給ヘ。

又讚頌、同調。

信者ヨ、我等熱心ニ尊キ齋ノ第六ノ週間ヲ始メテ、主ニ枝ノ祭ノ前期ノ歌ヲ奉ラン。彼ハ光榮ノ中ニイエエルサリムニ往キテ、神性ノ力ヲ以テ死ヲ死サン。故ニ我等敬虔ニ勝利ノ印章、德行ノ枝ヲ備ヘテ、萬有ノ造成主ニ「オサンナ」ヲ呼バン。

又月課經ノ三章。光榮今モ、生神女讚詞。聖入。〔穩ナル光。提綱、第八調、神ヨ、
 爾ハ我ニ爾ノ名ヲ懼ルル者ノ嗣業ヲ賜ヘリ。其句ト共ニ。聖齋ノ第一主日第
 三百七十三頁ヲ見ヨ。其他常例ノ如シ。

挿句ニ本日ノ自調、二次、第一調。

救世主ノ我等ヲ愛スル旨ハ奇異ナル哉。蓋未來ノ事ヲ現在ノ如クニ知リテ、
 ラザリト富メル者トノ度生ヲ示セリ。我等ハ兩ノ者ノ終ヲ見テ、彼ノ無慈悲
 ト無慙トヲ避ケ、此ノ忍耐ト堅固トニ效ハン、此ト偕ニアウラアムノ懷ニ温
 メラレテ呼バン爲ナリ、義ナル審判者主ヨ、光榮ハ爾ニ歸ス。

致命者讚詞、主ヨ、衆聖人及ビ生神女ノ祈禱ニ因リテ、爾ノ平安ヲ我等ニ與ヘ、
 我等ヲ憐ミ給ヘ、爾獨仁慈ノ廣キ主ナレバナリ。

光榮今モ、生神女讚詞、天ノ品位ノ歡喜地上ニ人人ノ堅固ナル轉達、至リテ潔
 キ生神童貞女ヨ、爾ニ趨リ附ク我等ヲ救ヒ給ヘ、我等神ニ亞ギテ爾ニ憑頼ヲ
 負ハセタレバナリ。

